

(株)リージョンデザイン・ホールディングス

4月からの新年度のベースアップ額1万円を決定、

金額未定も3年間連続で継続意向。

地域全体のエッセンシャルワーカーの所得水準底上げを目指す。

高齢者住宅事業、飲食店事業などを山陰両県にて幅広く展開する株式会社リージョンデザイン・ホールディングス（住所：鳥取県米子市、代表取締役：藤山 勝巳）は、この度、グループ法人 15 社全職員のベースアップを、来る4月の新年度から3年連続で行うことに決定いたしました。2023年度は定期昇給とは別に一人1万円のベースアップを行い、以降金額は未定ながらも2025年度まで継続実施することとなります。

株式会社リージョンデザイン・ホールディングスは、山陰エリアにて「シニアステージ」「シニアコート」ブランドで36棟の高齢者住宅事業を展開しており、中国四国エリアでサービス付き高齢者向け住宅として最大の入居部屋数を有し、グループ職員数も800人を超えております。「山陰を持続可能な、日本有数の豊かな地域とする」ビジョンをかかげており、グループ職員のベースアップを継続することで、地域全体のエッセンシャルワーカーの所得水準底上げに繋げ、その実現を目指しております。



<シニアステージ東津田>